

令和4年度（4月入学）

京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科

先端ファイブ科学専攻

博士前期課程（修士課程）一般入試 第Ⅲ期

学力検査

（英語）

令和4年2月8日（火）9:30～12:00

- 解答用紙には受験番号を明記のこと
- 解答用紙は1問につき1枚使用のこと

英語 1 次の文章を和訳せよ。

問題は著作権の関係で掲載しておりません

:出典 26 NOVEMBER 2021, Science, 374(6571), 1032

問題は著作権の関係で掲載しておりません

:出典 26 NOVEMBER 2021, Science, 374(6571), 1032

問題は著作権の関係で掲載しておりません

:出典 26 NOVEMBER 2021, Science, 374(6571), 1033

英語2 次の記事の下線部①～④を和訳せよ。

問題は著作権の関係で掲載しておりません

問題は著作権の関係で掲載しておりません

出典：Erik Stokstad, *Science*, Vol.372(6543), pp672-673 (2021)

英語3 下記の英文記事を日本語 400 字程度で要約せよ。

問題は著作権の関係で掲載しておりません

問題は著作権の関係で掲載しておりません

(出典: Inside Higher Ed, November 5, 2021, <https://www.insidehighered.com/news/2021/11/05/japan-will-welcome-back-international-students>)

英語4 次の文章を英訳しなさい。

身体トレーニングの影響についての結論は、しばしば十分にトレーニングされた人の実験から得られたもので、それが座業生活者についての同様な資料と比較されている。このような“横断的研究”の不利な点は、観察された差異が身体的な差によるものか、それともトレーニングによるものかを決められない点にある。(中略) これらの理由から、“縦断的研究”が企画されなければならない。そこで同一人が一定の短期あるいは長期にわたって追跡調査されることになる。

(出典:「オストランド運動生理学」, 著者:P.O.オストランド, K.ラダー, 訳者:朝比奈一男, 浅野勝己, 大修館書店, 279-280 頁, 1977)

参考

身体トレーニング: physical training

座業生活者: sedentary individuals

横断的研究: cross-sectional studies

縦断的研究: longitudinal studies